

## 試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：春夏どりニンジンの優良品種の選定（第 65 回全日本野菜品種審査会）			
〔要約〕春夏どりニンジン栽培に適する優良品種は、外観品質の良い「彩極（FSC-1201）」、「誉人（FSC-1008）」、「春蒔紅山（N-515）」、「ビビッドレッド（FSC-1001）」、「紅ひなた」である。			
キーワード <sup>※</sup> ニンジン、春夏どり栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 畑地利用研究室	
	協力機関	（一社）日本種苗協会	
実施期間	2013～2014年度		

### 〔目的及び背景〕

千葉県は春夏どりニンジンが作付面積が 717ha（平成 25 年）で、全国第 2 位の生産量があり、主産地の東葛飾及び千葉地域のほか、北総地域における生産拡大が期待されている。産地からは、根部の肥大が良く収量性が高いことに加えて、しみ症等の発生が少なく外観品質の優れる品種が望まれている。そこで、春夏どり栽培において、外観品質の良い優良品種を選定する。

なお、本試験は第 65 回全日本野菜品種審査会（ニンジン冬まき春夏どり）として実施する。

### 〔成果内容〕

- 1 第 65 回全日本野菜品種審査会（ニンジン冬まき春夏どり）において審査した 15 品種のうち、生育初期の天候不順（図 1）で総体的に岐根等の発生が多い状況の中、入賞となった品種は「彩極（FSC-1201）」（（株）フジイシード）、「誉人（FSC-1008）」（（株）フジイシード）、「春蒔紅山（N-515）」（カネコ種苗（株））、「ビビッドレッド（FSC-1001）」（（株）フジイシード）、「紅ひなた」（住化農業資材（株））の 5 品種である（表 1）。
- 2 入賞した 5 品種の中では、「彩極」、「誉人」、「ビビッドレッド」、「紅ひなた」は根部肥大が良く収量性が高い。このうち、「彩極」と「誉人」は“曲がり”や“くびれ”等の形状不良株の発生が少なく A 品率が高い。同様に「春蒔紅山」も A 品率が高い。「紅ひなた」はしみ症の発生が少ない（表 2）。

### 〔留意事項〕

### 〔普及対象地域〕

県内のニンジン生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

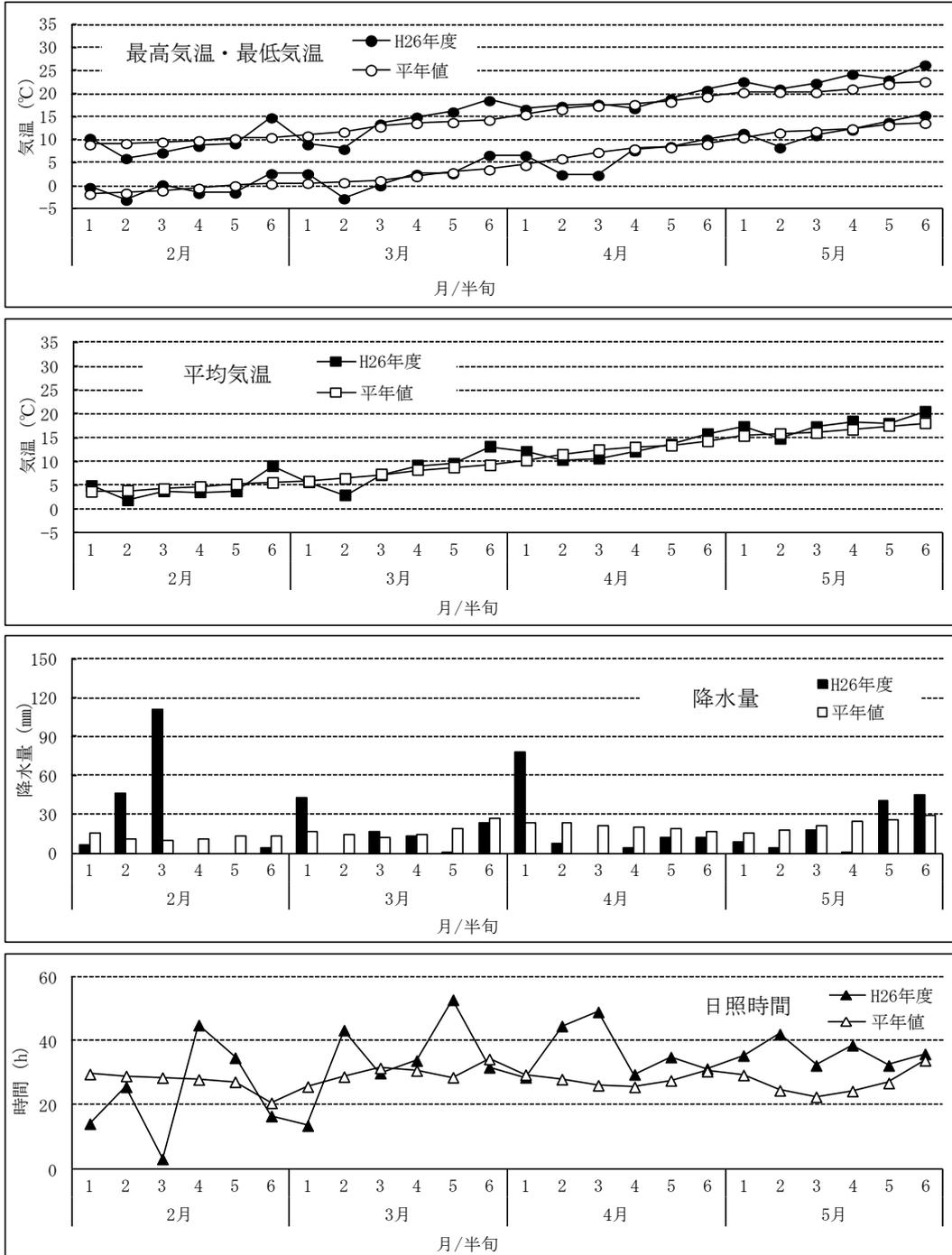


図1 栽培期間中の気象経過 (アメダスデータ; 観測地: 香取)

表1 第65回全日本野菜品種審査会（ニンジン冬まき春夏どり）の審査結果

順位	出品番号	立毛	収穫物	合計	等級	品種	出品社名
1	6	80	263	343	1等特	彩極 (FSC-1201)	株フジイシード
2	10	83	252	336	2等	誉人 (FSC-1008)	株フジイシード
3	13	83	248	331	3等	春蒔紅山 (N-515)	カネコ種苗株
4	14	78	251	329	3等	ビビッドレッド (FSC-1001)	株フジイシード
5	9	84	243	326	3等	紅ひなた	住化農業資材株
6	7	84	242	325			
7	4	80	244	324			
8	15	78	242	320			
9	3	81	239	320			
10	1	83	235	319			
11	11	80	232	312			
12	8	79	233	312			
13	2	81	226	306			
14	12	77	227	303			
15	5	79	217	296			

注1) 配点は、立毛が100点、収穫物が300点の合計400点である

2) 試験場所は、畑地利用研究室圃場（香取市）

平成26年1月31日播種、6月5日収穫のトンネルマルチ栽培

10a当たり施肥分量は、窒素10kg、リン酸25kg、加里10kg

栽植様式は、ベッド幅120cm（条間12cm、株間13cm）の8条播き、通路幅60cm

慣行に準じ、2月28日から孔あけ換気し、4月28日にトンネル除去

表2 入賞品種の生育及び収量

順位	品種	出芽率 (%)	根重 (g/株)	総収量 (kg/10a)	A品率 (%)	主な障害発生率 (%)			
						しみ症	岐根	裂根	形状不良
1	彩極	85	173	5,907	50	13	20	0	18
2	誉人	84	175	5,976	44	13	26	2	18
3	春蒔紅山	78	152	5,215	44	12	21	0	24
4	ビビッドレッド	83	170	5,799	31	17	24	1	31
5	紅ひなた	79	175	5,990	28	4	16	0	55

注1) 調査株は、収穫物審査に用いた全株とした

2) A品は、外観形状が優れ、障害発生のないもの  
障害は、重複発生あり

[発表及び関連文献]

種苗界 2014年8月号（一般社団法人日本種苗協会）

[その他]